入学者の選抜に関すること（第 172 条の 2 第 1 項 第 4 号関係）

【合理的配慮に提供に関する対応方法】

- 1 病気・負傷や身体障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別の措置を希望する場合には、出願期間前に入試・地域協働広報課に相談（電話やメール、オープンキャンパス等）※各募集要項「出願の注意」掲載
- 2 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザや新型コロナウイルス等）にかかり治癒していない場合、他の受験生や監督者等に感染するおそれがあるため、追加の入学検定料を徴収せずに、可能な限り別日程での振替受験を配慮。受験前に入試・地域協働広報課に電話で相談。※各学生募集要項「受験の注意」掲載
- 3 試験中の発病又はトイレ等のため、やむを得ない場合には 監督者に申し出て、指示に従う。
※各学生募集要項「試験時間中の注意事項」記載

令和 7 年度入学者の選抜における対応例

要望に応じた座席の指定、試験会場内の移動の補助、車椅子や杖の持参使用、特製机・椅子の使用試験会場における準備、問題文へのルビの付与、別室受験、試験時間中のアルコール消毒液の利用許可
※独立行政法人大学入試センターの「受験上の配慮事項」に準じる